

第61次南極地域観測隊同行者編成（案）

○同行者編成について

- ・同行者の編成は、以下を基本として、今後調整を図る。

分 類	同 行 目 的	人 数	
		しらせ	海鷹丸
報道関係者	第61次南極地域観測隊に同行し、昭和基地等において現地取材、報道を実施。	2	—
教育関係者	小中高等学校の教員を昭和基地に派遣し、衛星回線を通じて「南極授業」を実施。	1	—
技 術 者	観測用小型ヘリコプターの運行、観測・設営計画に関わる技術支援、「しらせ」の航行安全に必須な諸試験等の実施。	4	3
行政機関職員	南極地域の環境の保護に関する法律の遵守状況の確認及び環境影響に関する情報の収集。	—	—
外国人研究者、国内研究者、大学院学生 等		8	5
小 計		15	8
総 計		23	

注) 人数は、現時点での計画数であり、今後の調整を経た上で、南極地域観測統合推進本部総会（連絡会を含む。）において決定される。

第 6 1 次南極地域観測隊同行者候補者名簿 (案)

令和元年 6 月 2 1 日現在 (含 : 年齢)

区分	氏名 ふりがな	年齢	所属	隊員歴等	現住所	備考
教育関係者	北澤 佑子 きたざわ ゆうこ	32	茨城県立守谷高等学校		茨城県取手市	
研究者	WONGPAN PAT	33	北海道大学低温科学研究所		北海道札幌市	
大学院学生	佐々木 聡史 ささき さとし	24	島根大学大学院総合理工学研究科		島根県松江市	
	山崎 開平 やまざき かいへい	25	北海道大学大学院環境科学院		北海道札幌市	